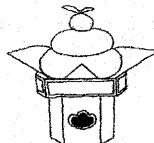


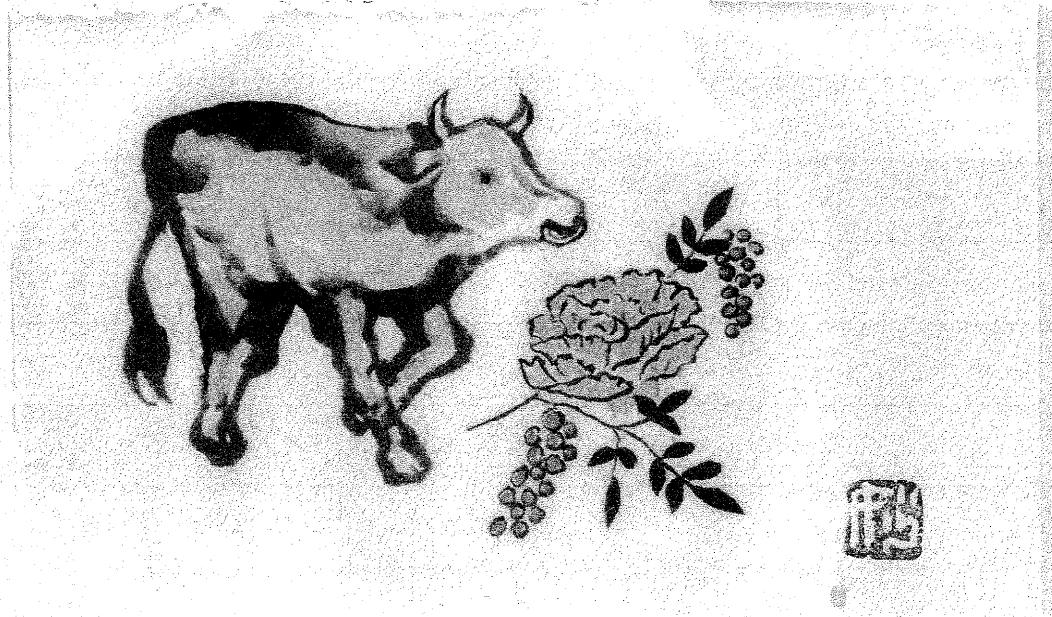
2021. 1. 1

九条の会・へぐり

ニュース NO.52



事務局 吉川平一 宅
三里 591-3
TEL 45-0896
m-ad yoshikawa62ml@kcn.jp



福藁に仔牛の誕生待つ農家 (横溝養三)

新年おめでとうございます。

はらはらワクワクしながら新しい生命の誕生を待つ人々の心持。

今年はいいことがありそうなど、思わせてくれます。

新年にあたって

思うこと

正しいことは

強いこと

(椿)

僕がこの世に生を受けたころ、当時の中学生に配られたのが「あたらしい憲法のはなし」であった。

ここには新憲法の理念が格調高く説かれています。

「日本はすべての軍備を廃止しました。でも、皆さんには心配する必要はありません。わが国は、世界に先駆けて正しいことを実行したのです。正しいことほど強いものはありません。」

この徹底した平和主義の精神は、現在のわたしたちにも大きな勇気を与えてくれるものである。ともすれば逆流が強まっている昨今であるが、そうであればこそ戦後出発点の原点を思い起こすことが必要ではないかと思う。

—年末の寒風について

「野党連合政権つくろう」の声高く

(三里・福島)

12月19日(土)11時からの椿井交差点、2区市民連合・街頭宣伝に参加しました。

9条の会の目標の一つは、違憲の「安保法制」(戦争法)廃止です。この実現は、「安倍・菅」政権では不可能です。立憲野党の共同した力で野党連合政権をつくるしかありません。

防寒とマスク着用の参加者は町内外約80名以上でした。奈良市民連合の溝川共同代表は、2015年9月の安保法強行採決以降、全国と奈良で市民連合が次々と結成されたことを紹介しました。

市民からは大学研究者が菅政権の「日本学術会議への任命拒否」問題を告発し、地元平群町の住民は、「メガソーラー」の危険性を強調しました。政党等の6人の代表は、夫々憲法を守り、平和・暮らし・民主主義の新社会をつくろうと訴えられました。

生駒郡では、初めての市民連合の集会であり、交差点辺りはにぎやかな
プラカード、横断幕にあふれ、通行人やドライバーの注目を集めました。
新年にあたってさらにパワーアップさせようではありませんか。



ほんまに腹立つこの年末年始

M. S

今、政府が一番力を入れなければならないことは何でしょう。普通のサラリーマンでさえ給料が下がり、ボーナスも心細い。ローン返済が不可能になって家を失う人が出ている。ましてアルバイトや非正規の人たちはまともに食べていけない状態に追い詰められている。

一方、ソニーのような大企業がコロナ便乗の人員削減をやって、もっぱら収益を上げている。ほんまに腹立つなあ！年末年始の自粛はコロナのせいだけではない。懐具合の寒さでつましい年末年始を送る人も多いだろう。

世界と連帯して

(吉川平一)



新年おめでとうございます。

改憲を豪語した安倍は辞任しました。しかしそれを引き継いだ菅は油断できません。自民党政府に代わる「九条を守る」政府を作らなければなりません。

今年の1月から核兵器禁止条約が発効します。日本政府も批准すべきという地方議会の決議も増えてきています。地球温暖化を許さない運動、人種差別を許さない、性差別を許さないなど、世界は大きく動いています。これらの運動に連帯して、夢と希望をもって進む一年にしたいと思います。共に頑張りましょう。

「お国のために」の一言で

平群町民の戦争体験記の作業の中で

(稲月敏子)

今、私は平群町民の戦争体験記を冊子にまとめる仕事に取り組んでいます。

昭和19年10月、平群村から16~18歳の女の子4人が愛知県豊川市にあった海軍工廠へ女子挺身隊として「お国のために」の一言で行かされた体験があります。兵隊さんの出征と同じように平群駅まで行列して見送られたのだそうです。海軍工廠は機関銃や銃弾をつくる東洋一の軍需工場で、当然、敵攻撃の的になり、昭和20年8月7日に空襲を受け、若い女性達、労働者、学徒動員されていた子どもたちも含め4000人もなくなったのです。平群から派遣されたSさんは、たまたま非常で宿舎にいて助かり、その後、ようやく帰ってこられたのです。戦争さえなかったら楽しい青春時代をおくれたのです。「戦争だけはあかんと」このお話を聞かせてくださいました。

今、自民党政府は、憲法9条を壊して、再び日本を戦争に巻き込んでいく、「敵基地攻撃能力」を持つことをすすめようとしています。

悲しい歴史を繰り替えしてはいけないと、涙とともに語ってくださった戦争体験を、私たちはしっかり心にとめ、憲法九条をまもる声を大きくしなければと誓いながら、作業をすすめているところです。

特別寄稿

メガソーラーを考える会 多田恵一



沖縄では新しい米軍基地を作ろうと、山を削り、辺野古の海を埋め立てている。

平群でも山を削り、谷を埋め、メガソーラーを作ろうとしている。

沖縄の人々のいら立ちの先にあるのは、米軍はともかく、民意を無視する日本政府です。

平群でもいら立ちの先にあるのは、業者はともかく、民意を無視する町行政です。

沖縄では住民投票によって新基地反対が示された。

平群でも住民投票をすればメガソーラー反対の民意が示されるだろう。

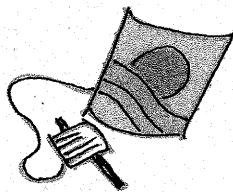
今、やめねば、取り返しのつかない悔悟を未来に生むでしょう。

困難な年乗り越えて
明るい未来の空高く



(平和)

風揚げ大会



2月7日（日）午後1時半～

平群中央公園 (予定)

昨年はコロナ騒ぎで1年が過ぎました。

その陰で・・・安倍政権を引き継いだ菅首相の下で、日本学術会議の任命拒否問題など、憲法を犯す重大な事実が進んでいます。

また「敵基地攻撃」につながる兵器を導入し、専守防衛も掘り崩されています。
今、こころ新たに9条の大切さを謳いましょう。

主催 九条の会・へぐり



菅政権の憲法違反の数々

【9条2項】 戦争放棄・戦力の不保持

イージス・アショアの代替え策としてイージス艦2隻の新造 5000億円

辺野古基地移設に反対する人たちを阻止するための警備費 1日2200万円

【19条】 思想及び良心の自由 【23条】 学問の自由

学術会議への人事介入

これにはキリスト教はじめ宗教界からも批判があがり、海外からも不信の声が。

【25条】 国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する

コロナ禍で苦しむ国民に本当に目がむいているか？